

# 2020年度 年次報告書

(2020年4月1日～2021年3月31日)

TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA  
Annual Report 2020-2021



2020年12月 「第九」特別演奏会

# Message

## ご挨拶



平素は、東京交響樂團をご支援いただき心より感謝申し上げます。  
 昨年春から続く新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2020年度は演奏会の中止が相次ぎ、開催した演奏会においても入場制限が行われるなど、演奏にかかわる楽団員のモチベーション維持が難しい状況が続きました。  
 そのような中、皆様からいただいた激励や応援メッセージは、楽団員に演奏への熱意と希望を強く呼び覚ましてくれました。加えて多くの方からいただいたご寄付も、当楽団存続の大きな助けになりました。皆様のご支援に改めて心よりお礼申し上げます。  
 おかげさまで当楽団の演奏評価は近年、日本のトップクラスにまで上昇してきました。皆様からの温かいご支援とご期待に報いるためにもさらなる高みを目指して邁進してまいります。  
 皆様のご健勝をお祈り申し上げるとともに当楽団の更なるチャレンジにご期待ください。

東京交響樂團  
 理事長 澤田秀雄

# Activity Report

## 2020年度活動概要

### 定期演奏会

4月定期は緊急事態宣言により公演中止、5月定期は2021年1月24日に延期して開催した。  
 6月定期は国内最初の2時間フルコンサートとして再開し、来日不可能になった前音楽監督ユベール・スタンに代わり、飯守泰次郎指揮で、メンデルスゾーン「スコットランド」を演奏。入場率50%規制ながら、聴衆の生演奏への期待を大いに感じた一夜であった。  
 7月定期のストラヴィンスキー：ハ調の交響曲は指揮者なしで演奏し、後半のペーターヴェン「英雄」は、入国が叶わなかった音楽監督ノットの録画指揮を見ながら演奏するという初めての試みを行なった。ノットと楽員のこれまで積み上げてきた信頼関係があってこそこの演奏となり、予想を上回る反響を得た。  
 外国人の入国制限による出演者の日本人への変更は続いたが、9月定期は人数規制緩和による通常収容コンサートとなり、尾高忠明、川久保陽紀が、ショスタコーヴィチ：ヴァイオリン協奏曲第1番、バルトーク：管弦楽のための協奏曲を表情豊かな演奏で聴かせた。

10月定期の楽劇「トリスタンとイゾルデ」4公演(東京・川崎)は入国制限の影響を代役で回避することができる内容ではないためやむを得ず中止とした。

11月定期 指揮が音楽監督ノットから広上淳一へ変更、矢代秋雄ピアノ協奏曲は小管優の気迫のこもった演奏により「作品が深層から掘り起こされ、作品に命の炎を吹き込んだ」(長谷川京介)

12月定期 指揮マリオッティに代わり、鈴木雅明によるシューベルト「グレート」、3月定期 指揮 井上道義によるショスタコーヴィチ：交響曲第6番を演奏し、高い評価を得た。

東京オペラシティアニマーズでは、大友直人指揮、千住明／松本隆(作詞)：詩篇交響曲「源氏物語」や秋山和慶指揮、邦人歌手陣によるペーターヴェン「第九」など、感染対策を行いつつ、歌を伴う作品の上演ができた。

### その他 主催公演

1年ぶりに東響のステージに戻ってきた、音楽監督ノットが年末の特別演奏会「第九」を指揮。外国人2名を含むソリスト4名と新国立劇場合唱団の精鋭40名により、2019年の演奏とはまた違う音楽創りで「音楽自体に語らせる場面を保った上で、東響の音楽家たちを鼓舞し続ける姿勢は本当に得難い」(奥田佳道)と評された。

### フランチャイズ 事業

川崎定期演奏会は2公演中止、1公演延期となり2公演、名曲全集は7公演の実施にとどまった。  
 川崎市が当団の応援事業として、6、7月に開催した3回の無観客ライブ無料配信「川崎市&東京交響樂團 Live from Muza! マッチングギフトコンサート」を助成し、公演を通じて集まった寄付に対し、市が寄付金額と同額(上限1千万円)を抛出しチケットを購入するマッチングギフトを実施。2021年度楽団主催公演のチケットを購入し、市民向けの招待券として利用する。

### 青少年育成 プログラム、 社会貢献事業

「こども定期演奏会」は4月公演を7月に延期、さらに入場者制限のため、1日2公演行い、全公演を実施した。キッズプログラムは、安全確保のため中止とした。  
 文化庁「文化芸術による子供の育成事業」は、9月、12月、2月に実施された。

### 依頼公演

緊急事態宣言の発令に伴い、4月～6月にかけては、22の依頼公演が中止となり、その後、名曲全集などは無観客での配信コンサートへ移行した。7月の東京二期会公演「ルル」も中止になったが、代わりにオペラアリア・コンサート「希望よ、来たれ!」で演奏再開となった。  
 新国立劇場は、ピット内の楽器編成を縮小してオペラ「トスカ」「フィガロの結婚」「ワルキューレ」、バレエ「眠れる森の美女」を上演し、日本人歌手の活躍とともに公演が高く評価された。

### その他

ドワンゴ社の協力により、配信のためのニコニコ東京交響樂團(ニコ響)チャンネルを開設。10公演の無料配信と「第九」の有料配信を行ない、全国から数多くのアクセスとともに、オンラインによる寄付を募り大きな成果を得た。

文化庁委託事業「文化芸術収益力強化事業」の一環として、チームラボポータルとの新感覚クラシックコンサートを開催。また、本コンサートを弾みに3月から主催公演に購入・発券・入場までスマートフォンで完結する電子チケットを導入し、クラシック音楽業界のデジタル化推進を目指す。

# Fiscal Report

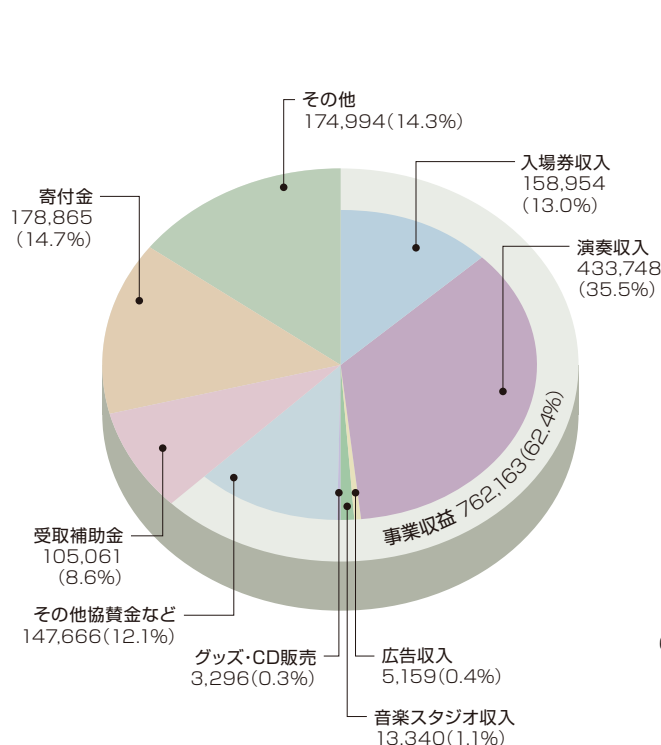
## 財産・運営状況について

科目	2020年度	2019年度	2018年度
経常収益計	1,221,083	1,224,582	1,362,973
内・事業収益	762,163	1,010,027	1,136,537
内・受取補助金	105,061	99,947	107,178
内・寄附金	178,865	107,366	112,313
経常費用計	1,119,169	1,239,021	1,294,400
当期経常増減額	101,914	△14,439	68,573

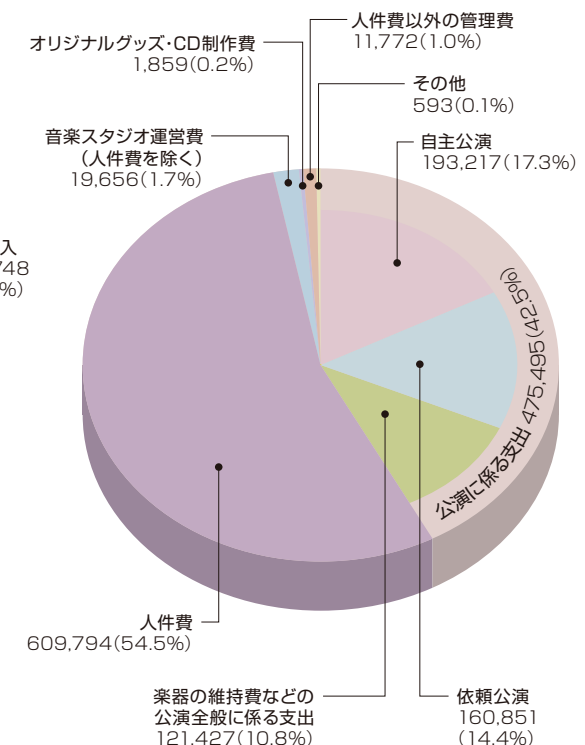
2020年度は公演キャンセルや入場規制によるチケット代の払い戻しや、その後の買い控えなどの収入減が大きく、事業収益は大きく落ち込みました。しかしながら、雇用調整助成金をはじめとする各種助成金制度の利用や、多くの個人や法人の皆様からのあたたかいご寄付が増え、収入を確保することができました。

また、逆に公演の中止や、海外アーティストから邦人指揮者、ソリストに変更したことによる渡航費や滞在費等の経費の変動も大きく公演に係る支出減となりました。  
 ただ、長引く新型コロナ禍で、2021年度の公演にもすでに影響が出ており、厳しい運営状況が続いていくことが考えられます。

収入(2020年度) 1,221,083 (単位:千円)



支出(2020年度) 1,119,169 (単位:千円)



# Across the 2020/21 Season

## 演奏記録(全118公演)

### ●自主公演(35回)

定期演奏会 (第679回～第688回/679,684,685回は公演中止、 682回は2回公演、680回は5月→1月へ延期)	8回
川崎定期演奏会 (第75回～第79回/77,78回は公演中止、 75回は4月→12月へ延期、79回は21年度に延期)	2回
東京オペラシティシリーズ (第114回～第119回/115回は中止、 114回は4月→8月へ延期)	5回
名曲全集(第156回～第165回/156,157,158回は中止)	7回
こども定期演奏会 (第73回～第76回/73回、74回は2回公演、 73回は4月→7月へ延期)	6回
特別演奏会(中止2公演)	7回

### ●依頼公演(80回)

新潟特別演奏会(*新潟定期演奏会はなし)	6回
オペラ・バレエ公演	28回
音楽鑑賞教室・青少年のためのプログラム	20回
その他	26回

### ●その他の事業(3回)

録画・録音	3回
-------	----



「こども定期演奏会」こども奏者  
指揮=飯森範親  
2020年12月13日 サントリーホール



ネット配信チャンネル「ニコニコ東京交響楽団」開設



サマーミュージアオープニングコンサート  
指揮=原田慶太楼  
2020年7月23日 ミューザ川崎シンフォニーホール  
©青柳聡



東京オペラシティシリーズ第116回  
録画指揮による指揮=ジョナサン・ノット  
2020年7月18日



新国立劇場オペラ「ワルキューレ」  
2021年3月(撮影:寺司正彦 提供:新国立劇場)



新国立劇場バレエ「眠れる森の美女」  
2021年2月(撮影:鹿摩隆司 提供:新国立劇場)  
指揮=富田美里  
振付=ウエイン・イーグリング(マリウス・プティパ原振付による)



7オケ合同プロジェクト アート×アート=∞～共創と共奏～  
2021年3月4日 チームラボポードレス  
(文化庁委託事業文化芸術収益力強化事業)



CD R.シュトラウス:  
交響詩「英雄の生涯」  
指揮=ジョナサン・ノット



東京二期会スペシャル・オペラ・ガラ・コンサート「希望よ、来たれ！」  
指揮=沖澤のどか  
2020年7月11日 東京文化会館 主催:文化庁、(公財)東京二期会



マッチングギフトコンサート  
指揮=井上道義  
2020年7月18日 ミューザ川崎シンフォニーホール



電子チケット導入 2021年3月  
(文化庁委託事業文化芸術収益力強化事業)



オリジナルマスク「かけマス」  
11月発売  
協力:(株)イノアックコーポレーション



新潟産コシヒカリ「東響米」  
11月発売  
(株)新潟農商×東響 コラボ企画

# Members

サポート会員 (2021年7月1日現在)

## 法人会員

### プラチナ会員

株式会社エイチ・アイ・エス  
ハウステンボス株式会社

株式会社ドワンゴ

### ダイヤモンド会員

有限責任 あずさ監査法人  
株式会社伊藤総合事務所  
株式会社インサイド・アウト  
花王株式会社  
環境ステーション株式会社

学校法人創志学園  
株式会社ティー ワイ リミテッド  
株式会社日本財託  
パークレイズ証券株式会社  
株式会社フェイス

### ゴールド会員

株式会社青山メインランド  
イーサポートリンク株式会社  
サントリーホールディングス株式会社  
新菱冷熱工業株式会社  
社会医療法人財団石心会  
セントラル短資FX株式会社  
玉川学園・玉川大学  
玉の肌石鹸株式会社  
中外製薬株式会社  
株式会社TFDコーポレーション  
株式会社鉄鋼ビルディング  
株式会社トーンパートナーズ

西松建設株式会社  
株式会社NIPPO  
株式会社日本M&Aセンター  
株式会社パソナグループ  
ヒノキ新薬株式会社  
司法書士法人ふなざき総合事務所  
株式会社ぶらう  
丸紅新電力株式会社  
ミヨシ油脂株式会社  
ヤマザキビスケット株式会社  
横浜自動車部品株式会社

### シルバー会員

株式会社エステシア  
株式会社NHKビジネスクリエイト  
公益財団法人青梅佐藤財団  
川崎信用金庫  
松竹株式会社  
有限会社青史堂印刷

月島食品工業株式会社  
東京鐵鋼株式会社  
株式会社野毛印刷社  
本田技研工業株式会社  
司法書士法人村田事務所  
株式会社LALLヒューマンホールディングス

### ブロンズ会員

アーティスト ホールディングス株式会社  
NPO法人かわさき市民アカデミー  
酒蔵駒八 別館  
株式会社シグマコミュニケーションズ  
新宿村スタジオ  
ニッシンエレクトロ株式会社

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社  
神奈川支社  
マイクロサーボ有限公司  
前山歯科医院  
株式会社ヤクワ  
株式会社ワイ・ティ・ビー

### 賛助企業

アサヒビール株式会社  
東海大学教養学部 芸術学科音楽学課程

政鬼運輸株式会社  
山崎製パン株式会社

匿名4社

## 個人会員

### サークル50

浅川有基  
石川晃三  
磯村文靖  
伊藤晴美  
伊藤美樹  
大河原敦子  
鷺海量明

加藤英輔  
木暮紀子  
澤田秀雄  
清水尚彦  
高橋万里子  
長瀬雅則  
原 義勝

山口積恵  
山口知子☆  
山口 学  
山本誠一郎  
横川 端  
依田 巽  
匿名3名  
☆名誉バトロン

### サークル25

安齋 優  
猪田隆文  
大内田由紀子

岡野一哉  
沖田陽子  
後藤直人

鈴木信恵  
福川伸次  
匿名3名

### サークル10

相澤治子  
天野佳和  
新井祥一  
荒木陽子  
五十嵐建平  
井澤菜緒子  
伊藤 弘  
伊藤弥緒乃  
稲田めぐみ  
井上孝昭  
内山誠彦  
梅沢麻衣  
遠藤秀和  
大城明幹  
大鳥 肇  
太田純子  
大塚具幸  
大類 浩  
岡 邦子  
梶井龍太郎  
片山泰輔  
金山尚弘  
金田好生  
木賀賢市  
菊池光剛  
小林 光  
古丸 健  
近藤和喜夫  
後藤 実  
斎藤脩司  
坂本 潔  
佐々木稜  
佐々木真  
佐藤大助  
佐野利勝

塩沢誠司  
渋谷慎吾  
清水幹雄  
白井恭一  
鈴木康昭  
返町和久  
高澤美貴子  
高津麻子  
高野幸一  
高野正裕  
高島琢己  
高家正行  
瀧浦 光  
田口之博  
竹田 忍  
田中明子  
田中健一  
田中 進  
田中正躬  
谷川 啓  
谷藤明雄  
千葉 清  
塚田和男  
角田 隆・直子  
鶴原暁生  
手塚和彦  
戸川二郎  
中澤守正  
中村警吾  
永山 治  
成瀬倉祥  
長谷川高  
早川正希  
原田美保子

アーネストM.比嘉  
平川尚義・  
嶋 志  
枇杷高志  
福與英明  
古庄忠雄  
堀川将史  
増岡聡一郎  
三浦麻子  
水越睦美  
三田純子  
満田高久  
三橋祐太  
皆川雅俊  
村本信幸・  
京子  
森口 健  
森下国彦  
安江仁孝  
山口重雄  
山本 明  
吉井久美子  
吉田治喜  
吉村美恵子  
米岡修一  
若杉恵介  
匿名25名

# Tokyo Symphony Orchestra

公益財団法人 東京交響楽団

■音楽監督 ..... ジョナサン・ノット

■桂冠指揮者 ..... 秋山和慶 / ユベール・スダーン

■正指揮者 ..... 原田慶太楼

■名誉客演指揮者 ..... 大友直人

■特別客演指揮者 ..... 飯森範親

■永久名誉指揮者 ..... アルヴィド・ヤンソンス♦ / 上田仁♦ / 遠山信二♦

■名誉コンサートマスター ..... 大谷康子

■コンサートマスター ..... グレブ・ニキティン / 水谷 晃 / 小林壹成 (2021.9月~)

■アシスタント・コンサートマスター ..... 田尻 順 / 廣岡克隆

会 長 横川 端  
理 事 長 澤田秀雄  
副 理 事 長 平澤 創  
依田 巽

専務理事 大野順二  
常務理事 辻 敏  
理 事 阿部武彦  
池辺晋一郎  
伊藤美樹  
大橋 博  
岡崎哲也  
庄司 薫  
竹中平蔵  
永山 治  
夏野 剛  
南部靖之  
福川伸次  
藤原 洋  
増岡聡一郎

監 事 磯村文靖  
寺西基之

評議員長 金山茂人  
最高顧問

評 議 員 梅沢一彦  
鷺海量明  
片山泰輔  
加藤英輔  
西村 朗  
星 久人  
山添 茂  
横川 竟

特別顧問 飯島延浩  
草壁悟朗  
福田紀彦

<b>1st Violins</b> ○木村正貴 ○堀内幸子 小川敦子 加藤幸子 立岡百合恵 土屋杏子 中村楓子 森岡ゆりあ 吉川万理	<b>Violas</b> ◎青木篤子 ◎武生直子 ◎西村真紀 ○多井千洋 ○山廣みほ 小西応興 鈴木まり奈 永井聖乃	<b>Flute</b> ◎相澤政宏 Flutes & Piccolos 高野成之 濱崎麻里子 Oboes ◎荒絵理子 ◎荒木奏美 Oboe & English horn 最上峰行 Clarinets ◎エマニュエル・スグワ ◎吉野亜希菜 近藤千花子 小林利彰 Bassoons ◎福井 蔵 ◎福士マリ子 坂井由佳 前関祐紀	<b>Horns</b> ◎上間善之 ◎大野雄太 ◎ジョナサン・ハミル 加藤智浩 阪本正彦 溝根伸悟 Trumpets ◎佐藤友紀 ◎澤田真人 野沢岳史 松山 萌 坂本佳織* Trombones ◎鳥塚心輔 ◎大馬直人 住川佳祐 Bass Trombone 藤井良太	<b>Timpani &amp; Percussions</b> ◎清水 太 武山芳史 綱川淳美 新澤義美 Harp ◎景山梨乃 Librarian ★武田英昭 Stage Managers 西岡理佐 山本 聡 荣誉団員 井伊 準♦	<b>楽団長</b> 大野順二 <b>編成局長</b> 藤原 真 <b>パーソネル・マネージャー</b> 大和浩明 <b>事務局長</b> 辻 敏 <b>事務局</b> 伊藤瑛海 小川博司 □尾木貴雄 □梶川純子 桐原美砂 佐藤雄己 高瀬 緑 竹内裕子 長久保宏太郎 美濃部敦 山田道子 □本部長
--	---	---	---	---	--

◎首席奏者 ○ファアジュピラー □客演首席奏者 ★チーフ \*研究員 ◆故人

(2021年7月1日現在)



## TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA

Jonathan Nott, Music Director

1946年、第二次世界大戦によって中断された音楽文化の再建と、新しい舞台音楽の公演を目標に「東宝交響楽団」として創立。1951年に東京交響楽団に改称し、現在に至る。

現代音楽やオペラの初演に定評があり、これまでに文部大臣賞、京都音楽賞大賞、文化庁芸術作品賞、モバイル音楽賞、サントリー音楽賞、川崎市文化賞など日本の主要な音楽賞の殆どを受賞。2020年3月第32回ミュージック・ペンクラブ音楽賞「オペラ・オーケストラ部門」「室内楽・合唱部門(東響コーラス)」をW受賞した。

2014年度シーズンより、ジョナサン・ノットが第3代音楽監督に就任。音楽監督と共に3年がかりで取り組んだ「モーツァルト演奏会形式オペラシリーズ」や、ミュゼ川崎シンフォニーホール開館15周年記念公演《グレの歌》はいずれも高い評価を得た。2019年にはジョナサン・ノット指揮『マラー：交響曲第10番&ブルックナー：交響曲第9番』が第31回「ミュージック・ペンクラブ音楽賞優秀録音作品賞」を受賞。音楽誌「音楽の友」の『41人の音楽評論家・記者が選ぶ「コンサート・ベストテン2019」』にて、最多3公演が選出され注目を集めた。

ITへの取り組みも積極的で、「VRオーケストラ」や電子チケットの導入、日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サービス『TSO MUSIC&VIDEO SUBSCRIPTION』をスタートしたほか、2020年3月に

ニコニコ生放送でライブ配信した無観客演奏会は約20万人が視聴し注目を集めた。また、録音や放送においても活発で、テレビ朝日「題名のない音楽会」へレギュラー出演や、TOKYO SYMPHONYレーベル、N&Fレーベル、キングレコード、EXTONレーベル、日本コロムビア等からCDを多数リリースしている。

舞台芸術創造活動活性化事業として文化庁の助成を受け、サントリーホール、ミュゼ川崎シンフォニーホール、東京オペラシティコンサートホールで主催公演を行うほか、川崎市とフランチャイズ、新潟市と準フランチャイズ提携し、コンサートやアウトリーチなどを積極的に展開している。

これら地域に密着した活動の一方で、海外においてもウィーン楽友協会での公演や日中平和友好条約締結40周年記念公演等58都市で78公演を行い、国際交流の実を挙げてきた。また、新国立劇場では1997年の開館時からレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演に出演。さらに、子どものための演奏会にもいち早く取り組んでおり、「0歳からのオーケストラ」「こども定期演奏会(サントリーホールとの共催)」は多方面から注目されている。東日本大震災を機に、2011年5月から楽団員によるチャリティコンサート「Concert For Smiles」を定期的に開催。その募金は(公財)国際開発救援財団を通じて被災地に役立てられている。

公式サイト：<https://tokyosymphony.jp/>

## ～皆様からのご支援お待ち申し上げます～

東京交響楽団の活動は個人・法人の皆様からのあたたかいご寄付とともに成り立っています。財政状況や定款、税制上の優遇措置についてはウェブ上でもご覧いただけます。

ご質問等ございましたら東京交響楽団川崎オフィス支援開拓本部までお問い合わせください。

## 公益財団法人 東京交響楽団

Tel:044-520-1518 <https://tokyosymphony.jp>

本部 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-23-5

川崎オフィス 〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミュゼ川崎セントラルタワー5階

